令和８年第６回定例会一般質問通告事項

12月2日	巻幡伸一議員（おのみち会）	質問方式：一問一答方式
	1　尾道市内モノづくり産業における高付加価値製品の創出に向けた支援について (1) 尾道のモノづくりを、より収益性の高い産業構造へ転換していくことが必要ではないか (2) 企業が自社の技術を見つめ直し新しい市場を開拓するために、市が企業の挑戦を後押しする必要があるのではないか (3) 製品開発から販路開拓までを一体的に支援する仕組みを強化する余地があるのではないか (4) 高付加価値製品の開発や独自ブランドの確立をどのように位置づけているのか (5) 「モノづくり支援窓口」を設置してはどうか。市がコーディネーターとなり、企業間の橋渡しを行うべきではないか (6) 研究開発から製品化、販売までを対象とした新たな支援制度を検討する考えがあるか (7) 企業が開発した製品を、市の課題解決や公共施設の運営に活用する「地域実証制度」「行政課題解決型の公募制度」を創設してはどうか (8) デジタル技術、環境技術、ロボット、AIなどとモノづくりを組み合わせ、高付加価値製品の開発支援と人材育成を一体的に進めるべきではないか (9) モノづくり産業を尾道ブランドの重要な構成要素として位置付け、情報発信や販路開拓を支援していく考えはあるか (10) 「尾道版モノづくり成長支援事業」と「つくるだけの企業」から「価値を生み出し、市場を開拓する企業」へと成長できるよう積極的で実効性ある施策を期待するがどうか 2　因島の朝日を生かした観光振興について (1) 因島の朝日や瀬戸内の朝の景観について観光資源として評価しているのか (2) 因島公園、白滝山、青影山、奥山、大浜埼、因島大橋記念公園など朝日の景観を楽しめる場所を整理したらいかがですか (3) 各団体、関係者と連携して「朝日を見るなら因島」と言われる観光の魅力として育てたらどうですか	